

(編入学)

平成26年度 入学試験問題

小論文

(農学生命科学部 生物資源学科)

【注意事項】

1. 試験開始の合図があるまで、この問題冊子を開いて見てはならない。
2. 印刷の不鮮明な箇所等がある場合には、申し出ること。
3. 解答用紙2枚と下書き用紙(罫線が黒色のもの)2枚を別に配付してあるので確認すること。
4. 解答は、解答用紙に記入すること。解答用紙以外に記入したものは無効である。
5. 解答用紙の一つのます目に一文字ずつ入れること。
6. 解答用紙の指定された欄に、学部名及び受験番号を記入すること。
7. 配付された解答用紙は、持ち帰らないこと。
8. 配付された問題冊子及び下書き用紙は、持ち帰ること。

問題. 以下は循環型栽培に関する模式図とそれを簡潔に説明した文章である。また、表は循環型栽培を行っている栽培者の調査結果をまとめたものである。

1. 下線部Aについて、ミミズによりなぜ通気性が保たれると考えられるか、句読点を含めて100字以内で説明しなさい。
2. 下線部Bについて、アルファルファのようなマメ科植物の根がなぜ土壤に活力を与えるのか、句読点を含めて100字以内で説明しなさい。
3. 図と文章および表から、(1) 循環型栽培と呼ばれる方法はどのようなものか、(2) この方法にはどのような利点と課題があると考えられるか、(1)と(2)を合わせて600字以内で論述しなさい。(句読点を含む)

著作権の関係上、省略します。

(出典：A Farming Revolution, by Verlyn Klinkenberg, National Geographic, 1995 より一部改変して和訳)

表. 循環型栽培と通常栽培の比較 (農林省統計資料より、一部抜粋)

著作権の関係上、省略します。